

さまざまな秋 学習編

毎日の授業 大切にしていますか？

右は「三字経」の一節です。この書物は中国で南宋の時代(12~13世紀頃)に作られたとされている初学者(子供)向けの教科書です。全編が三字四行を基本とした小話で構成され、学ぶことの大切さや儒教の徳目などを説いています。「志を持って小さな頃から勉強し続けた人たちが国をつくってきた。だから、みんなも一所懸命学ばなさい」「学び続ける人は世の中のためになるし、自分自身も幸福である」というメッセージが込められた書です。《(「子どもの人間力を高める三字経」齋藤 孝 著 致知出版社)を参考にし、引用しました》

10月です。4月から半年経ち、1年の後半に入りました。秋の代名詞には「学問の秋」もあります。いつも述べているように、小学生も『学生』です。学生の本分は学ぶことです。学校は勉強しに来るところです。学校で学ぶことは多々ありますが、やはり、授業がその基本となります。日々の授業、一コマ一コマの授業に真剣に取り組むことが、最も大切なことです。授業の中で互いに切磋琢磨し、実力を高めてほしいと思います。

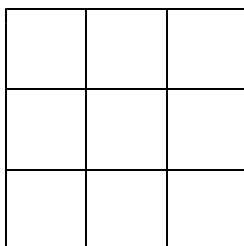
「大意」
 努力をして勤勉であればなすことがある。しかし遊んでいて怠ってあれば何かの役に立つことはできない。そのような情けないことにならないように自分を律しなさい。自分を励まし努力して勉強しなければいけません。

勤有功 戲無益
 戒之哉 宜勉力
 勤むれば功あり 戯るれば益無し
 之を戒めよや 宜しく勉め力むべし



2年生が算数で図形の勉強をしています。教科書に、こんな問題がのっていました。

Q. 下の図形には、正方形が何個あるでしょうか。



初めは9個と答えた子がたくさんいました。でも、14個と答えた子もいました。

「正解は14個です」教師の言葉にどよめきが…。「何で」「どうして」。これが学習への誘いです。組み合わせると正方形が見えてきます。



こちらは5年生の算数です。約数の勉強をしています。プリントには、こんな問題がありました。

Q. 1から30までの数に含まれる素数を、すべて書きなさい。

あれ、小学校でも「素数」が出てくるの？中学校で習った記憶があるけれど…。

教科書の用語索引を見てみると確かに載っています。素数とは、1とその数自身の他に約数を持たない整数で、1はふくまない。約数の学習だからですね。案外、難しい用語も習っています。

答えは [2.3.5.7.11.13.17.19.23.29] です

3年生 国語：伝えよう楽しい学校生活

理科：太陽の動きと地面のようす



3年生が1年生の前で、学校生活の中で身に付けたり、見つけたりした楽しいことを発表しています。3年生で習い始めたリコーダーもずいぶん上達しました。1年生の聞く姿勢もいいですね。

右と下は同じく3年生の理科です。太陽の動く方向を指でさして確認しています。「？」から上がって「？」の空を通過して「？」に沈みます。「？」にはそれぞれ何(方位)が入りますか。分かってますよね、3年生以上の皆さん。



「みんな笑顔」あいさつ運動 始めます

本校では「♡そしてみんな笑顔♡」をキャッチフレーズに掲げ、みんなを笑顔にするために、自分が笑顔でいられるために、どんなことができるのか。気づき・考え・実行しようと呼びかけています。そして、その一つとして、『あいさつ』を指導の重点としています。

現在、月初めの週に5日間、児童会運営委員会の児童が、正面玄関とプール側の西門に立ち「あいさつ運動」を行っています。この活動に、もっと多くの児童や大人の方にも参加していただき、学校をあげての取組にしたいと考えております。そこで【「みんな笑顔」あいさつ運動】と名付け、活動を開始することとします。

活動の内容及び趣旨は、以下の通りです。

《内容》①児童有志及び来校できる大人の方は、児童会運営委員とともにあいさつ運動を行う。

②大人の方は、お住まいの近くや通学路で、あいさつ運動を行うことも可とする。

《趣旨》みんなが笑顔で明るくあいさつを交わせるたのしい学校、ひいては住みよい地域づくりを目指す。

つきましては、ご協力いただける人を募集いたします。対象は、3年生以上の児童及び全校保護者並びに趣旨に賛同していただける大人の方です。案内を配布しますので、趣旨にご賛同いただける方は、ぜひ、参加申し込みをお願いいたします。

保護者の皆様だけでなく、ご家族の方や親戚の方でも結構です。あくまでボランティア活動です。「月に一度くらいなら学校へ行けるよ」「うちは通学路の近所だから、声かけができるよ」等、気軽な気持ちで参加いただくので構いません。ぜひ、多くの児童並びに大人の方にお申し込みいただければ幸いです。

